

このまちで...



「小学校1年生から始めたピアノ。練習が大変なときもあるけれど、やめたいと思ったことはない。感情表現が苦手だから、発表会やコンクールで弾くのは、いつも元気が曲ばかりになってしまつ」と、はにかむ武内さん。

小学校2年生のときから毎年、挑戦しているのが、社団法人全日本ピアノ指導者協会が主催するピティナ・ピアノコンペティション。学年や年齢で申し込みができる級と課題曲が決まっており、ソロ、デュオ、グランミューズの3部門合わせて全国で約4万人が参加しているといわれる世界最大規模のピアノコンクールです。武内さんはソロ部門で4年生から毎年地区予選を通過。4年生と6年生のときには、地区本選で奨励賞を受賞しています。

「一番忙しかったのは、6年生のとき。6月の予選に8月の本選、年が明けて、1月に入賞者のコンサート、2月に中学校受験もあった。そして3月には、ポーランド・シレジア・フィルハーモニー管弦楽団との共演もあったし...でも、不思議とコンクールも受験も無理だとは思わなかった」

管弦楽団との共演では、「ピアノとオーケストラの3つのダンス」よりワルツを演奏。「退場するときバイオリンリストが言ってくれた『グッド』の言葉がすごく嬉しくて、一人で演奏するよりも楽しかった」と当時を振り返ります。

ピアノを続けたくて、中学校の部活動も週2回の部を選ぶほど。「好きと仕事は別。音楽を仕事にするのは難しいから、将来の夢は薬剤師になりたいな」と、とても現実的。「音楽の道に進まなくても、ピアノはずっと続けるつもり。今はクラシックの曲ばかりだけれど、大好きなジャズやポップスの曲も演奏してみたい」と顔をほころばせました。

今回は、福田明子さん(野市町)から紹介の武内杏夏さん。福田さんいわく、「勉強と両立しながら、毎年ピアノのコンクールに挑戦している頑張り屋さん」だそうです。

ピアノは一生の友だち

武内 杏夏さん(14歳・野市町)

※次回は、武内さんの同級生のお父さんで、曳屋(ひきや)の専門家・橋本浩司さん(野市町)です。

おまきくなあれ

わがやのっておき



やまもと あおと
山本 蒼人くん
★平成21年4月4日生まれ
★長男

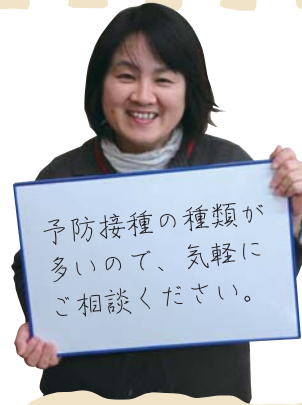
やまもと にこ
山本 虹咲ちゃん
★平成23年5月25日生まれ
★長女

★野市町 ★パパ 友一郎さん
★ママ 恭奈さん

★ご両親から...
兄妹仲良く、すくすくと大きくなあれ!!

『おまきくなあれ』コーナーでは3歳の誕生日までのお子さんの応募をお待ちしています。■総務課秘書広報係 ☎56-0511

こどもの予防接種



予防接種の目的はさまざまな感染症を予防し、子どもとその周囲の人々の健康を守り、感染症の流行から社会を守ることです。予防接種は、効果の高い予防手段のひとつです。

定期接種と任意接種

法に基づいて行われる「定期接種」と保護者の判断で行う「任意接種」があります。

- ◆定期接種...BCG、三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風)、ポリオ、麻しん・風しん、日本脳炎、二種混合(ジフテリア・破傷風)
 - ◆費用...定められた期間内であれば無料。期間を過ぎると任意接種扱いとなり有料になります。
 - ◆任意接種...ヒブ(インフルエンザ菌b型)、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防ワクチン、おたふくかぜ、水ぼうそう、等
 - ◆費用...有料で医療機関によって金額が異なります。ただし、24年度に限り無料になるものがあります。
- ※定期接種の「ポリオ」は市で接種を行っています。それ以外は医療機関で接種します

ワクチンの種類と特徴

- ◆生ワクチン...BCG、ポリオ、麻しん・風しん、おたふくかぜ、水ぼうそう等
- ◆不活化ワクチン...三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風)、日本脳炎、ヒブ(インフルエンザ菌b型)、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防ワクチン等

特徴 生きて細菌やウイルスの毒性を弱めたワクチン。体内で増殖させることで安全に強い免疫を得ることができます。十分な抵抗力がつくの約1カ月かかります。

特徴 細菌やウイルスを殺して、免疫をつくるために必要な成分を取り出し、毒性をなくして作ったワクチン。細菌やウイルスは体の中で増えないため、十分な抵抗力をつけるためには、一定の間隔で複数回接種し、約1年後に追加接種し、さらに必要に応じて追加接種します。

(1人分の栄養価)エネルギー 99kcal
たんぱく質 5.3g 脂質 4.0g
カルシウム 123mg 塩分 1.1g

材料 (4人分)
にら 2束
りんご 小1/2個
木綿豆腐 1/2丁

すりごま: 大さじ2
砂糖: 大さじ2
しょうゆ: 大さじ1/2

作り方

- 1)にらを3cm長さに切ってさつと茹でて、水気を絞る。豆腐は水切りをする。
- 2)りんごは皮を残して、いちよう切りこし、塩水に漬ける。
- 3)豆腐をすり鉢ですり、Aの調味料で味をつける。
- 4)③に水気をきった、にらとりんごを加えてよく混ぜ合わせる。

「にらのすけ」のワンポイント Memo

- ★白和えにすることでにらの繊維が気にならなくなり、食べやすくなります。
- ★りんごの代わりに柿を入れても美味しいです。

無料の任意接種

4月から助成期間が1年間延長され無料で受けることができます。現在お持ちの予診票は、有効期間が24年3月31日までとなっていますが、引き続き使用できます。延長による予診票の差し替えはしませんので、そのまま使用してください。予診票をなくされた方は健康対策課で再発行します。

- ヒブワクチン(インフルエンザ菌b型)
対象は2カ月から5歳未満児。
- 小児用肺炎球菌ワクチン
対象は、2カ月から5歳未満児。
- 子宮頸がん予防ワクチン
対象は、平成24年度に13歳から18歳になる女子と平成23年度に予診票交付済の19歳と20歳の女子。

日本脳炎の接種について

平成7年6月1日から19年4月1日生まれで接種ができていない方へ

20歳未満の間、いつでも定期予防接種ができます。(ただし、2期の接種は9歳以上)接種を希望する方で、予診票のない方は発行しますので、母子健康手帳を確認し、健康対策課に連絡してください。

接種されていない方は、
昨年の予診票を
なくさないで!



地産地消レシピ...にらの白和え

